城泊専門家派遣　エントリーシート（記入例）

**記入例**

■地域の状況、事業構想について　全項目必ずご記入ください

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 地域の状況

実践しようとしている地域の現状・課題をご記入ください。地域の現状・課題について、数字の根拠と併せて記載 | ○○市は、○○地方における政治・経済・文化の中心地として栄え、○○街道の宿場も置かれていました。現在天守閣は残っていないものの、市のシンボルとして愛されている「○○城」をはじめ、大名庭園である「○○園」、城下町の重要伝統的建造物群保存地区などがあります。市内には上記のような 歴史的資源を含め魅力的な観光素材を多く抱えている強みがあります。しかし、周辺には有力な観光地が存在し、市内における観光回遊性が低いため、宿泊をしない日帰り客が中心（全体の6割程度）のいわゆる通過型観光地の典型となっており、地元への経済波及効果が少ないことが従来からの課題となっています。滞在時間の増加や域内消費額の拡大などを図るため、〇〇市の歴史素材を活かした歴史体験（リビングヒストリー）や城泊等を計画・実施していくことで、訪日インバウンドや新しい国内宿泊層への訴求を図っていきたいと考えています。 |
| 1. 活用したい

城等歴史的資源の詳細※関連する資料、写真等がありましたら添付ください。※城との関係性や協力体制について具体的に記載ください。※あわせて活用を考えている文化・伝統などの強みがあれば記載ください。 | 活用を検討しているのは以下の歴史的資源です。①〇〇城「〇〇館」改修活用計画（水回り、畳、壁などの補修整備）を庁内で協議中です。〇〇城の入城料で日中は一般公開されていますが、夜間は活用されていません。今回の取り組みを契機に活用計画も含めた保存活用計画を定め、収益確保によって慢性的な資金面の課題を解決したいと考えています。②〇〇城「〇〇櫓」（国の重要文化財）天守は明治の廃城令の際に取り壊されてしまいましたが、〇〇櫓は当時から残されており、現在は城のシンボル的存在となっています。櫓からは市内が一望できます。〇〇城の入城料で日中は一般公開されていますが、夜間は活用されていません。重要文化財に指定されていることから一定の制限は出てくると見込んでいます。③〇〇園「迎賓館」〇〇城から約１Km南に位置する、かつての大名庭園内にあります。日中の入園は無料開放されていますが、迎賓館は公開されていません（要予約）。④城下町の古民家重伝建にも登録されている城下町には半径５００ｍ程度の範囲内に多くの古民家が残されています。しかし高齢化や若年層の流出などにより人口減少が進んでおり、空き家の増加が地域の課題となっています。地域住民からは空き家となっている古民家の取り壊しについて反対の声も聞こえますが、防犯上の観点などから行政としても仕方なく対応せざるを得ないと考えているようです。①～③ともすべて所有者は〇〇市です。活用の推進体制の現状を具体的に記載④の多くは個人所有であり、一部の空き家となっている物件で行政へ寄付されたものなどもありますが、○○から多くが活用されていない状況にあります。。地域の特色を踏まえた事業構想を記載 |
| 1. 事業構想

実践しようとしている事業について、現在のイメージをご記入ください。別資料等がございましたら添付ください。訴求するターゲットとターゲットのニーズを具体的に記載また、構想の実現に向けて、障壁となっていることがあれば記載ください。活用する物件と活用方法、その魅力や特色を記載 | ①〇〇歴史体験構想お客様を〇〇城の城主として迎え入れ、〇〇城だけでなく重伝建にも登録されている〇〇城下町を舞台に市内の歴史文化体験など宿泊も含めた各種歴史体験をしていただきたいと考えています。ターゲットは、○○という理由から①日本文化を深く学び体験したいと考える訪日外国人富裕旅行者と②歴史的な町並みを味わいたい国内外のミドル層を中心に考えています。具体的な構想としては、以下を考えています。・〇〇城「〇〇館」○○という特色があり、十分な広さや水回りを確保できることから食事施設を想定しています。・〇〇城「〇〇櫓」（国の重要文化財）当時は御殿として使用されていたこともあるため、富裕層向けの宿泊施設として活用し、この取り組みの目玉にしたいと考えています。・〇〇園「迎賓館」広間と○○時代の伝統的な技法を用いた美しい工芸品があり食事施設として活用したいと考えています。また、大広間の舞台で〇〇神楽を披露できるよう〇〇神楽保存会との連携を模索しています。・城下町の古民家大小様々な古民家が存在するため、各物件の活用手段を見極めて食事施設や宿泊施設として活用したいと考えています。宿泊施設は一体的な管理運営を実現するため、分散型宿泊施設としての活用を想定しており、部屋の間取りやクオリティによって価格を設定します。②事業のゴール及び計画城郭内の〇〇館や城下町の古民家においては老朽化が進んでいるため、近いうちにアクションを起こさなければ取り壊さなければいけない時期を迎えています。一方、様々な要因による税収の減少によって、市の予算に余裕があるわけではないため、現状の保存態勢には限界があり、取り壊しを決断しなければいけない物件も数多く出てくることが予想されています。地域の課題に合わせた事業構想を記載そのためDMOとしても市と連携し城泊に取り組んでいくことで、収入の確保とその再投資のサイクルを回していくことで持続的な歴史的資源の保全を実現したいと考えています。また施設の改修について、補修工事のノウハウはあるが、活用を前提とした改修については庁内で前例がありません。そのため、今回の事業でアドバイスを受けながら具体的な活用の準備を進めたいと考えています。また、地元金融機関との連携や中央省庁の補助金なども視野にいれて動いていく予定です。地域資源の面的な活用の観点ユニークベニュー等の活用の観点（加点）DMOでは、城下町の町並みや地域の伝統芸能などのストーリーを重要な観光資源に挙げており、最終的には市に点在する他の○○といった歴史的資源を面的に活用し、○○という特色・強みのあるまちづくりを行っていきたいと考えています。事業のゴールを記載 |

事業で連携するステー

クホルダーを記載

■関連事項の確認状況　全項目必ずご記入ください

**※各項目の詳しい書き方は「令和2年度 城泊・寺泊ナレッジ集」を参照ください。**

【確認すべき主な法制度】

文化財保護法・都市計画法・

建築基準法・旅館業法・消防法　など

→それぞれ担当部署に確認

|  |  |
| --- | --- |
| ①事業実施推進者城泊を地域で取り組む際に主体的に進める人や団体名、及び調整状況を記載ください。※予定の場合は（予定）と記載ください。 | DMOが主体となって推進する予定で、DMOの役員からも了解を頂いております。活用する物件の所有者・管理者への確認事業に主体的に取り組む人（組織）、決定権を持つ人に確認を取っている |
| ②ステークホルダー物件の所有者・管理者、関係団体など城泊・寺泊に関係するステークホルダーの候補、及び調整状況を記載ください。※予定の場合は（予定）と記載ください。 | ○○市産業文化部活用する物件の所有者・管理者への確認・観光振興課・文化課（○○櫓管理）○○市都市建設部・都市計画課（○○城、迎賓館管理）庁内関係部署とはエントリーの段階で内容を共有しており、詳細は今後検討していくものの活用していく旨は合意をもらっています。文化課からも歴史的資源を保存していくために、意義のある活用を図り収益の一部を維持管理費にしたいと聞いています。 また市長も城泊に興味を示しており、担当課から城郭内の建物や城下町の町並みを守りつつ、地域の賑わい創出を目指すという意義などを説明した際には、ご賛同を頂いたと情報を受けています。  |
| ③法制度文化財保護法や旅館業法など、城泊・寺泊に取り組むに当たって関連する法制度の確認状況を記載ください。 | 現状、確認できている法制度関係の整理は下記のとおりです。 ①〇〇城三の丸「〇〇館」 国史跡：所管の文化課とは既に連携を取れていますが、改修計画策定の際に現状変更行為が含まれる場合は、文化庁に相談の必要がある可能性があります。 消防法：消防用設備等の設置が必要になります。 ②〇〇城本丸「〇〇櫓」（国の重要文化財） 国史跡：所管の文化課とは既に連携を取れていますが、改修計画策定の際に現状変更行為が含まれる場合は、文化庁に相談の必要がある可能性があります。 文化財保護法：重要文化財に指定されているため、活用計画を策定する必要がある。 建築基準法：重要文化財のため適用除外となる。 旅館業法、消防法：消防署や担当課等と確認のための打ち合わせを調整中です。 ③〇〇園「迎賓館」 建築基準法：用途変更の申請が必要です。 旅館業法、消防法：消防署や担当課等と確認のための打ち合わせを調整中です。 消防法：消防用設備等の設置が必要になります。 ④城下町の古民家 重要伝統的建造物群保存地区登録：一部地区は重伝建地区となるため活用の際に外観変更の必要がある場合は、教育委員会に許可を得なければなりません。建築基準法：物件によっては用途変更の申請をしなければなりません。 消防法：消防用設備等の設置が必要になります。  |
| 1. 資金調達方法

城泊を取り組むに当たり、事業を継続的に運営するために銀行借入れ等の資金調達の状況・予定をご記入ください。 | 〇〇市及び地元金融機関と相談していきます。現在のDMO会長は〇〇金庫の理事長でもあるため、都度情報共有は行っていく予定です。 また中央省庁の補助金の取得も検討したいと思います。  |

■専門家への相談内容　必須項目は必ずご記入ください

（１）該当項目にチェックを入れてください（複数選択可）　**（必須）**

☐　地域の城等歴史的資源の活用について、地域等の合意形成、機運醸成をしたい。

☐　地域の城等歴史的資源の活用について、城下町など面的な活用のノウハウを学びたい。

☐　地域の城等歴史的資源を活用した観光まちづくりの事業計画を策定したい。

☐　地域の城等歴史的資源を活用した観光まちづくりの運営ノウハウを学びたい。

☐　地域の城等歴史的資源の活用について、資金調達（融資、ファンド等）を相談したい。

☐　地域の城等歴史的資源の活用について、旅館業法等の規制について相談したい。

☐　地域の資源を生かした観光コンテンツの造成方法を知りたい。

☐　適切なターゲットの設定手法及びターゲット層に向けた効果的なマーケティング手法を知りたい。

☐　城泊を進めるに当たって、運営事業者を探したい。

☐　城泊を進めるに当たって、地域側で必要な予算計画の立て方を知りたい。

☐　城泊の実証実験等の実施方法を知りたい。

☐　その他

（２）専門家派遣にエントリーする動機を詳しく記入ください　**（必須）**

|  |
| --- |
| 地域の状況にも記載した通り、〇〇市は通過型・近隣型の観光地に甘んじています。それは、「わざわざ行きたくなる理由」や「旅の目的となるような宿」等の魅力が乏しいことが大きな要因であると考えています。十分なポテンシャルをもつ歴史素材を題材にした観光振興施策は以前から取り組んではいるが、集客面や経済波及効果等において、なかなか大きな成果には至っていないのが現状です。 今回、「専門家派遣」にエントリーすることで、城泊を中心とした様々な歴史体験を来訪者に体験・実感いただく「リビングヒストリー」という考え方を〇〇市全体で共有し、共通の認識を持って様々な取り組みを持続的に行う準備を行いたいです。これは結果として、他の地域にはない「わざわざ行きたくなる理由」づくりや「旅の目的となる宿」の提案を実現するための小さな第一歩（＝大きなチャンス）になると考えています。 他の先進地域での実例でもあるとおり、「取り組みに対する地域の合意形成の輪」を徐々に広げていくことが最大の課題になると予想しています。まずは関連する庁内及びDMOにおいて、共通の認識を醸成することで、今後の持続的かつ発展的な事業遂行を構築する流れを作っていきたいと考えています。またその一方で、城下町全体の分散型ホテル運営で収益を確保していくという考え方についても、今回の専門家派遣を通じて〇〇市全体で理解・共有するための契機としたいです。 城下町では空き家や空き地が多くなってきています。また、現代的な建築の建物も増えてきており、地域の歴史的な街並みが失われつつあります。先人たちが残してくれた街並みや地域に息づく文化という宝を次の時代まで残していくことが、現代を生きる私たちの使命と考えています。本事業を通して、新しい観光客を呼び込み地域の賑わいを取り戻すことで、この地域を守っていきたいと考えています。 取り組むべき理由（動機）は出来るだけ詳しく記載 |

（３）相談内容について、詳しく記入ください　**（必須）**

|  |
| --- |
| DMOとしては〇〇市と連携のもとで、大きなポテンシャルをもつ歴史的資源を活かした観光振興を図りたいと考えています。市からも、〇〇城を中心とした城下町（重伝建地区を含む）の活用計画等を推進しているが、観光関連施設としての利活用意識の不足、関連施設の集積不足、また「無料」の入城施設が多く見受けられる等、観光業が産業として未熟で、せっかくの資源を十分に活用できていないと感じていると相談を受けています。その他、「観光振興」「歴史まちづくり」「文化財保存」の3つの大きなベクトルがあるが、町全体としての観光戦略作りにおける推進力・一体感が不足しています。そのため、「城泊推進のスキーム組成」をはじめとして、「産業としての観光業育成」「力強く一体感のある観光戦略作り」の在り方について、相談したいと考えています。 また、城下町における各種整備についても、数年かけた中長期計画になると思うため、一連の流れ（計画策定、合意形成、資金調達、物件整備、本格運営等）について、具体的な例を踏まえて相談したいと思っています。 相談内容は出来るだけ詳しく、何を相談したいかを記載 |

エントリーシートご記入は以上となります。ありがとうございました。